

TOSO

ランドリーバー

ランドリーバー LB-1

取扱説明書 No. C-240041

初版

取扱説明書

目次

■安全上のご注意	2
■ご使用方法	3
• 使用上のご注意	3
• 許容荷重とブラケット取付け間隔	5
• 使用可能なハンガー・フックのサイズ	5
• お手入れ方法	5
■製品図及び部品名称	6
• 部品入数	6
• 製品重量	6
■部品寸法図	7
■取付けの種類及び取付け寸法図	8
■取付け可能な下地	9
■取付け前のご注意	10
• 木下地の場合の注意点	10
• 軽量鉄骨下地の場合の注意点	10
• コンクリート下地の場合の注意点	11
■取付け・取外し方法	12
• ブラケットの取付け・取外し方法	12
• 吊りポール取付け・取外し方法	13
• 本体バーの取付け手順	13

安全上のご注意(必ずお守りください)

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を正しく安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願いいたします。

- 本書では、表示内容を見逃して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



注意

製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

- 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。



製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意 (取付け前に必ずお読みください)



警告



付属のブラケット取付けネジは木部・軽量鉄骨用です。木部・軽量鉄骨以外には使用しないでください。



本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下する恐れがあります。



取扱説明書に記載されている取付け位置、取付け方法は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。



注意



本製品は室内用です。屋外へは取付けしないでください。



高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。



ブラケット本体は分解しないでください。



本体バー、吊りポールはカットできません。分解しないでください。



傾斜天井へは取付けしないでください。



製品は、水平に取付けてください。

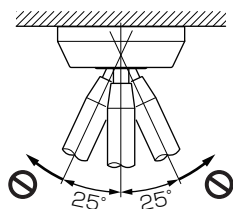


ご使用方法

■ 使用上のご注意（ご使用前に必ずお読みください）

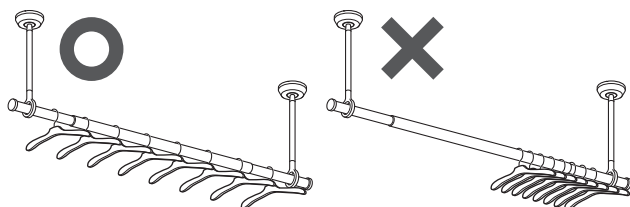
⚠ 警告

- ❌ 製品や吊り下げ物にぶらさがったり、お子様が遊ぶなどは、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ❌ 本体バーに対して垂直（押す・引く）・水平・ななめ方向に無理な力をかけないでください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。
- ❌ 設置完了後も可動（揺れる）構造となっています。万一製品に衝突してしまった場合の事故軽減及び取付け面への負担軽減を目的としています。ブラケットの可動域（前後25度まで）を超えては動きません。それ以上無理な力をかけないでください。製品が破損する前に取付け面にダメージが発生し、取付け面が破損する恐れがあります。



⚠ 注意

- ❌ 暖房器具やベビーベッドの近くなど、吊り下げ物が落下すると危険な場所では絶対に使用しないでください。
- ❌ 火、湯沸器の近くでは使用しないでください。衣類などの吊り下げ物が火の元に近づくと火災の原因となる恐れがあります。
- ❌ 地震等の揺れで、落下や破損の恐れがあるものは、吊り下げないでください。
- ⚠ 強風の時は、必ず窓を閉めるか吊り下げ物を外した状態にしてください。
- ❌ 許容荷重以内であっても、1点に集中して荷重がかかるものをかけないでください。製品が破損して、落下やけがの原因になります。



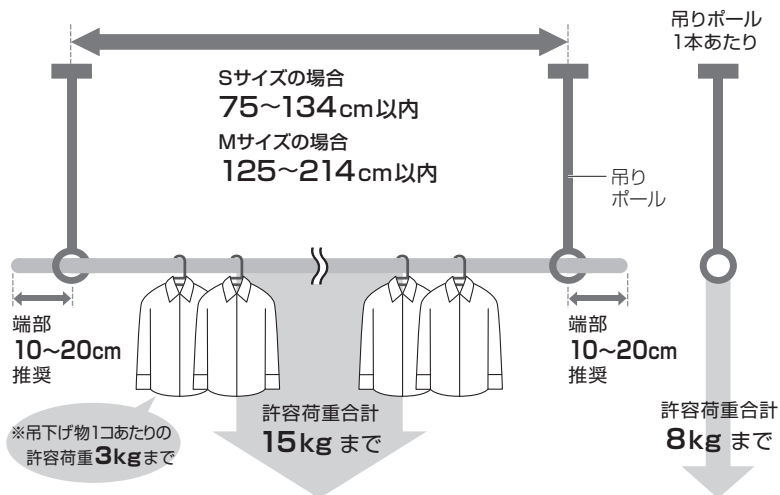
- ❗ 本体バーは左右均等に伸縮させてください。
- ❗ 金属製ハンガーなど硬いものを掛け外しすると塗装が剥がれることがあるため、ご注意ください。
- ⊘ 本体バー端部(吊りポールの外側)だけに荷重を掛けないでください。本体バーがバランスを崩して、落下やけがの原因になります。

■ 許容荷重とブラケット取付け間隔



注意

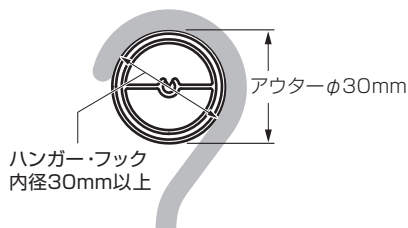
- ① 1セットあたりの許容荷重は15kgまでです。天井や製品の破損・落下の恐れがありますので、15kgを超える荷重を掛けないでください。
- ② 吊り下げ物1個あたりの許容荷重は3kgまでです。
- ③ 吊り下げ物は1ヶ所に集中しないよう均等に掛けてください。
- ④ 吊りポール1本あたりの許容荷重は8kgまでです。天井や製品の破損・落下の恐れがありますので、8kgを超える荷重を掛けないでください。



※参考) 本体バー長さS=95~154cm、M=145~234cm

■ 使用可能なハンガー・フックのサイズ

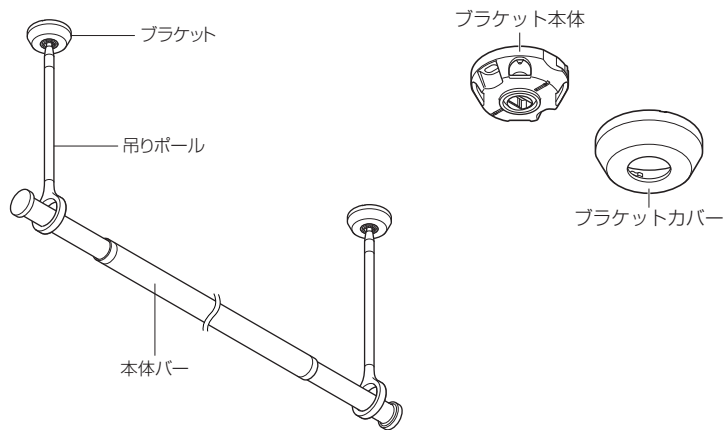
- 本体バーに吊り下げるハンガー・フックは、内径30mm以上のものをご使用ください。



■ お手入れ方法

- シンナー等で拭いたり薬品等で洗浄しますと変色・変形の原因になりますのでご注意ください。
- 製品の汚れはきれいなやわらかい布でから拭きしてください。

製品図及び部品名称



■ 部品入数 (セット)

セット名	LB-1 セット	吊りポールセット
本体バー	1 本	—
ブラケット ※1	2 個	1 個
取付けネジ(ナベφ3.5×35)	4 本	2 本
吊りポール	2 本	1 本

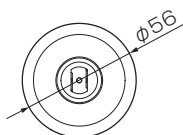
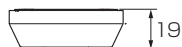
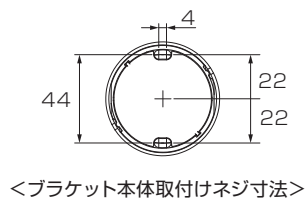
※1 ブラケットはブラケット本体とブラケットカバーが付属します。

■ 製品重量

S サイズ・製品高さ 250mm	0.9 kg	M サイズ・製品高さ 250mm	1.2 kg
S サイズ・製品高さ 450mm	0.9 kg	M サイズ・製品高さ 450mm	1.2 kg
S サイズ・製品高さ 600mm	1.0 kg	M サイズ・製品高さ 600mm	1.3 kg

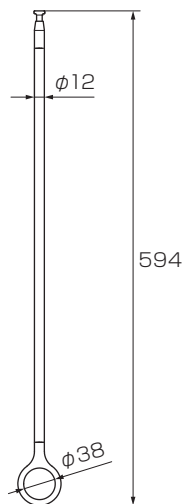
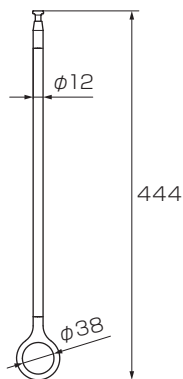
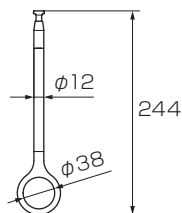
部品寸法図(単位:mm)

● ブラケット



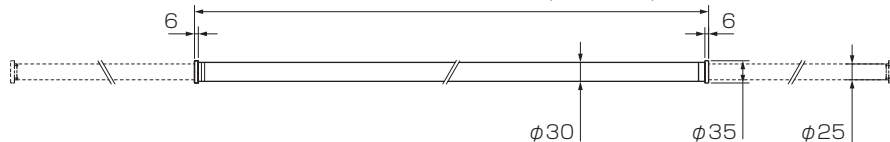
<ブラケットカバー>

● 吊ボール



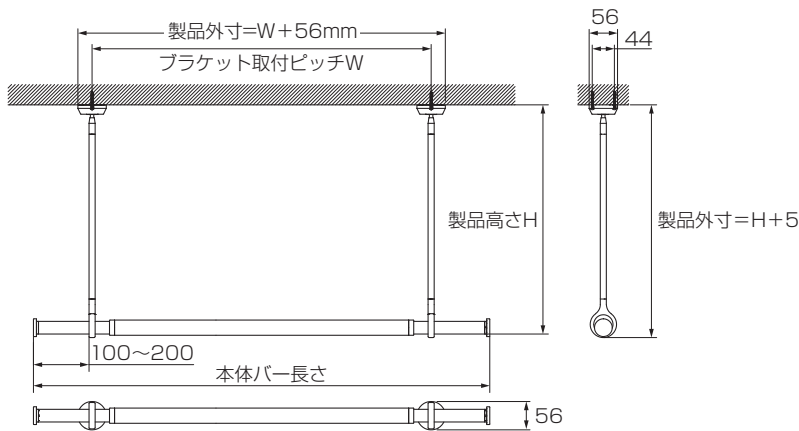
● 本体バー

本体バー長さ Sサイズ: 950(最大1540)
Mサイズ: 1450(最大2340)

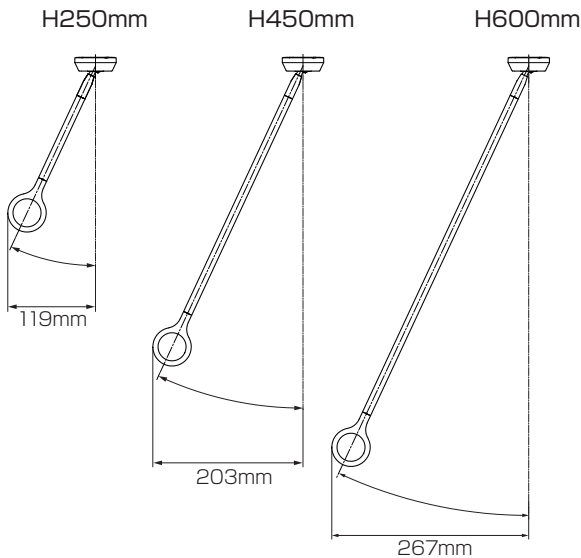


取付けの種類及び取付け寸法図(単位:mm)

●天井付け



●最大振り幅



※ 吊りポール長さによって最大振り幅が異なります。製品本体が揺れた際、壁などにぶつからないように設置してください。

取付け可能な下地

取付け可能な下地

軽量鉄骨
(シングルバー / ダブルバー t = 0.5mm)
角スタッド t = 0.4mm

※ブラケットが中心にくるように取付けしてください。

構造用合板・普通合板
厚さ 9mm以上

木材や金具などで野縁に固定

角材
幅 80mm以上

※ブラケットが中心にくるように取付けしてください。

野縁 (木部)
垂直方向
(野縁に対して本体バーが垂直)

※ブラケットが中心にくるように取付けしてください。

野縁 (木部)
水平方向
(野縁に対して本体バーが水平)

※ブラケットが中心にくるように取付けしてください。

コンクリート

取付けできない下地

石膏ボードのみ
(下地なし)

※アンカー・プラグの併用も不可

取付け前のご注意

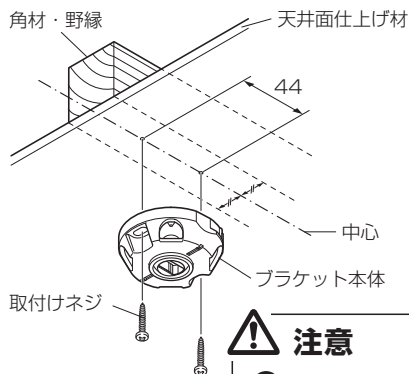
※取付けに関するご注意です。正しく取付けていただくために取付け前に必ずお読みください。

■ 木下地(合板下地・角材下地・野縁)の場合の注意点

- ※ 市販の下地探し用の針やセンサー等を使用して、下地のある箇所に取付けてください。下地のない箇所にはネジが効きません。
- ※ ブラケット本体が角材・野縁の中心にくるように取付けてください。
- ※ 付属の取付けネジをご使用ください。
- ※ 角材下地、野縁の場合、石膏ボード2枚貼り等木部へのねじ込み深さ(17mm以上)が足りない場合は、別途取付けネジをご用意ください。

⚠ 注意

- ❗ 電動ドライバードリルはネジ締め終わりの手前4～5mmでとめ、その後は手回して感触を確かめながらネジ締めしてください。
- ⊘ 電動ドライバードリル等でネジを空回らせないでください。下地の材質(野縁・合板・軽量鉄骨)を問わず、ネジが確実に効かず、製品が落下する恐れがあります。



⚠ 注意

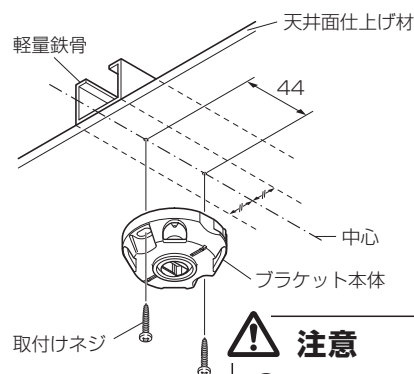
- ❗ ブラケット本体が角材・野縁の中心にくるように取付けてください。

■ 軽量鉄骨下地の場合の注意点

- ※ 市販の下地探し用の針やセンサー等を使用して、下地のある箇所に取付けてください。下地のない箇所にはネジが効きません。
- ※ ブラケット本体は軽量鉄骨下地の中心にくるように取付けてください。
- ※ ネジが斜めにならないよう、垂直に取付けてください。
- ※ 付属の取付けネジをご使用ください。

⚠ 注意

- ❗ 電動ドライバードリルはネジ締め終わりの手前4～5mmでとめ、その後は手回して感触を確かめながらネジ締めしてください。
- ⊘ 電動ドライバードリル等でネジを空回らせないでください。下地の材質(野縁・合板・軽量鉄骨)を問わず、ネジが確実に効かず、製品が落下する恐れがあります。



⚠ 注意

- ❗ ブラケット本体が軽量鉄骨の中心にくるように取付けてください。

■ コンクリート下地の場合の注意点

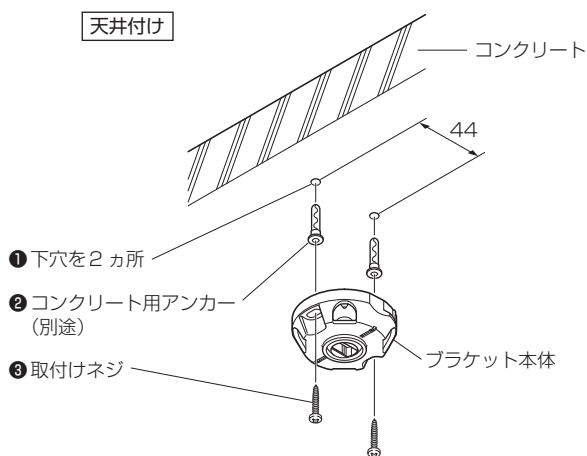
※ コンクリートに穴を開ける際は周囲に対する騒音にご注意ください。

※ 付属の取付けネジとは別に、別途コンクリート用アンカーをご用意ください。

※ コンクリート用アンカーは、アリゲーター A5を推奨します。推奨品の場合、径 $\phi 5\text{mm}$ ×深さ 35mm の下穴を開けてください。

※ 一般的に使用される普通コンクリート(強度： $18 \sim 45\text{N/mm}^2$)へ取付けできます。

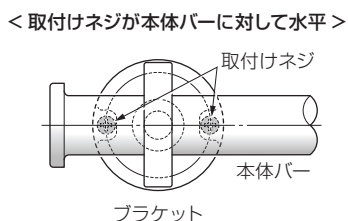
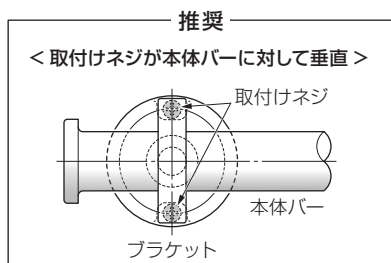
- ① コンクリートに穴を開けられるドリルで下穴を開けます。下穴サイズは使用するアンカーに従ってください。
- ② 下穴にコンクリート用アンカー(別途)を打ち込みます。
- ③ ブラケット本体を取付けネジで取付けてください。



取付け・取外し方法

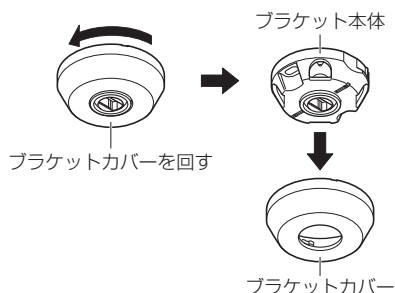
⚠ 注意

- ❗ 取付けする天井下地に十分な強度があることを確認してください。P.9「取付け可能な下地」を参照ください。
- ❗ ブラケットの取付け位置はP.8「取付け寸法図」を確認してください。
- ❗ 角材下地・野縁・軽量鉄骨下地に取付ける場合、下地の向き・位置に合わせてブラケットを取付けてください。
合板やコンクリート下地など、下地をブラケット全面で受けている場合は、本体バーに対して取付けネジの位置が垂直になる向きが推奨です。

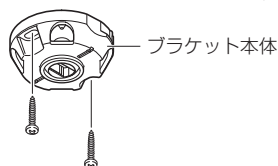


1 ブラケットの取付け・取外し方法

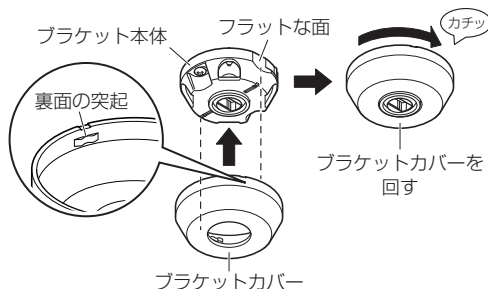
- ❶ ブラケットカバーを回して、ブラケット本体からブラケットカバーを外してください。



- ❷ ブラケット本体を、付属の取付けネジ(ナベφ 3.5×35)で天井に取付けてください。



- ❸ ブラケット本体に、ブラケットカバーを取付けてください。ブラケット本体のフラットな面(本体の直線部分が目印)と、ブラケットカバー裏面の突起を合わせ、カチッと音がするまでブラケットカバーを回してください。

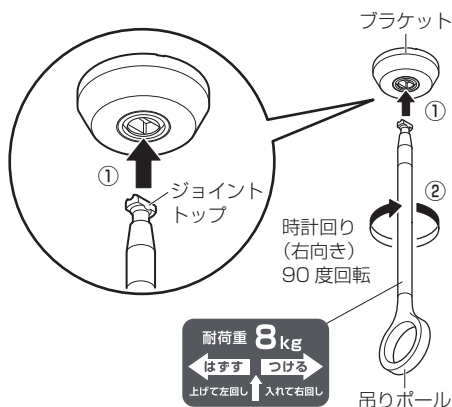


2 吊りボールの取付け・取外し方法

〈取付け方法〉

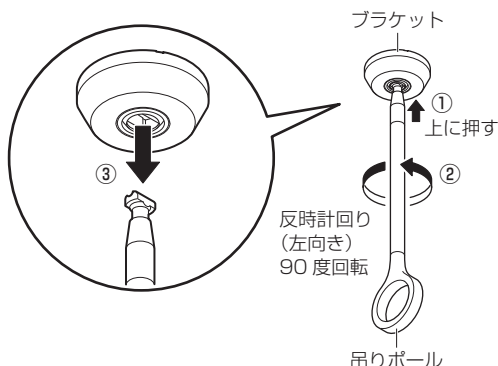
- ブラケット中心の穴部分とジョイントトップの向きを合わせて差し込み(①)、上に軽く押し当てながら、時計回り(右向き)に90度回転させてください(②)。

※ジョイントトップを90度回転させた後、下方向に軽く引っ張って、確実に固定されたことを確認してください。



〈取外し方法〉

- 吊ボールを上へ押し上げながら(①)、反時計回り(左向き)に90度回転させ(②)取外してください(③)。



3 本体バーの取付け手順

- 取付けする場所にあわせて、インナーポールを伸縮させてください。反時計回り(左向き)に回して緩めて、時計周り(右向き)に回して締めてください。

※使用時は必ず締めた状態としてください。

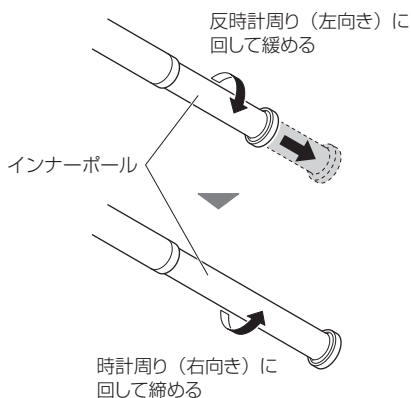


注意

- Mサイズをご使用の場合、インナーポールを「STOP」の印より伸ばさないでください。



※Sサイズには「STOP」印はありません。



トソー株式会社

◎お客様相談室 tel. 03-3552-1002

本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

ホームページアドレス <https://www.toso.co.jp>